

# 2023年5月1日掲載 輸送新聞

## 2024年問題

### への対応

第11回

連載コラム



#### 第一貨物

### 磨き上げた採用活動

### 東北地域人気8位に

「2024年問題」への対応、残された猶予の期限が迫りつつある。生計向上、適正通貨収受、働き方改革の実現に取り組み業界の今を取材し、不定期連載する。

編集部

第一貨物の新卒新人 針の業務目録化を方強 採用難への強い危機感 社員数が、近年大幅に 増加している。2022 マイナビと日本経済 0年度に39人だった新 新聞が4月12日に発表 ランクアップさせた 卒新入社員数は23年度 した「24年大学生就 増加、集配拠りでも ズでは、第一貨物が 職企業人気ランキング 20年度22人から23年度 東北地域の8位にラン クイン、昨年の14位か ら14人に倍に増えて いる。

新卒新人と中途 ことに加え、各地域で 採用を合計し、定年を 30以内に入っている 含み退職者差し引い、 陸運系物流企業が、東 北社員数を男と、全 海の釣号(8位)、北 職種では2022年度の 海道の本ムロシテ 合計で22人の純 ムス(21位)など 増、集配拠りでは1 部に限られてい 85人の純増となっ ことを考えれば、いか おり、20年度以降は漸 減傾向を見ている かが分かる。

その理由について米 田総一郎社長は「人材

#### 第一貨物の採用者・退職者推移

全職種	差引			
	新卒	中途	退職	差引
2020年度	39	420	299	160
21年度	108	375	403	80
22年度	108	301	387	22
23年度	148	-	-	-

年10月には台風19号に して、いたので、業務は により千冊が氾濫し、 同社顧客の自動車部品 ヌーカーが軒並み被災 入る、今度は新型コロナウイルス感染症が 災、同月の消費増税も も重なる消費増税も 一方、協力会社 への集配託料上昇

苦境を脱するにため 当時の武蔵野規模が 打ち出したのが、週2 体制の導入による、イ ハリの処遇改善が 増え、業務の負担が 米田社長が「コロナ禍 の大変」と称するこ が所在する地域の各高 校を訪問して、



営業本部と東京支店の外観

とはもちろん、高校の 学校側なら、事業の 所がラスから可能で あり、あつ社長はラス ねまでは3人部屋だっ 体制の導入による、イ ハリの処遇改善が 増え、業務の負担が 米田社長が「コロナ禍 の大変」と称するこ が所在する地域の各高 校を訪問して、

#### 社風や福利厚生をアピール

方針に掲げ、米田社長 自ら各現場に出向き 従業員と直接対話重 ねて、いかに、役員室 でのドアを開放し誰も 気軽に入ることができ 工夫を重ねている。各 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、

#### 課題は中途退職防止

米田社長が今後の課 題について、そうした 策として重視するの ションをすることが可 能なり、幹部と従業 員との距離を縮めるこ ができるはず。

社風や福利厚生を アピール 新卒採用者拡大の 第一貨物がアビール 気に入ることができ 工夫を重ねている。各 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、 通しよきを維持する、

米田社長が今後の課 題について、そうした 策として重視するの ションをすることが可 能なり、幹部と従業 員との距離を縮めるこ ができるはず。

米田社長が今後の課 題について、そうした 策として重視するの ションをすることが可 能なり、幹部と従業 員との距離を縮めるこ ができるはず。

米田社長が今後の課 題について、そうした 策として重視するの ションをすることが可 能なり、幹部と従業 員との距離を縮めるこ ができるはず。



米田社長

米田社長が今後の課 題について、そうした 策として重視するの ションをすることが可 能なり、幹部と従業 員との距離を縮めるこ ができるはず。